

# 令和5年度 事業計画

- |  |  |
|--|--|
| 1.総務委員会・100周年記念事業委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算 | 2.財政委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算      |
| 3.渉外委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算              | 4.縣陵レディース委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算 |
| 5.広報委員会（HP管理委員会）<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算     | 6.総会指導委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算    |
| 7.6年委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算              | 8.会計委員会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算      |
| 9.事務局<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度事業計画・予算                | 10.縣陵同好会<br>令和4年度事業報告・決算報告<br>令和5年度活動計画・予算     |

## 【参考資料】

- 1 縣陵同窓会略史
- 2 令和4年度年間活動予定（別紙）

## はじめに

その年の1月にフランス・ベルギー軍がドイツの第一次世界大戦賠償支払の遅延を理由にルール鉦工業地帯を占領。2月に国際刑事警察機構（インターポール）が設立。5月に小田原急行鉄道（現・小田急電鉄）が設立され、フランスで第1回ル・マン24時間レースが開催される。9月に関東大震災が発生。同月に山本権兵衛が第22代内閣総理大臣に就任し、第2次山本内閣が発足。10月にウォルト・ディズニー・カンパニーが創立。同月にトルコ共和国が成立。11月にミュンヘンのビアホール「ビュルガーブロイケラー」でアドルフ・ヒトラー率いるナチス一派がバイエルン首脳部を拘束、所謂ミュンヘン一揆が起こるが、翌日に鎮圧される。これらは、母校が創立された1923年に起きた出来事です。

昨年2月24日のロシアによるウクライナ侵略は衝撃でした。ウクライナは黒海の北に位置し、フランスより広く、国土の半分が平野で肥沃な国土で被われ『欧州の穀倉』といわれています。民族的には、ウクライナ人が78%、ロシア人が18%、その他が5%。ウクライナは、1991年8月に独立を宣言し、独自通貨も採用しましたが、ロシアは未だにロシアの一部と考えており、ウクライナ国内のロシア人保護も侵略の理由の一つになっています。我々からすると暴挙で許し難い侵略戦争ですが、日経の調査では、ロシアを非難する国は36%に過ぎず、ロシアに同調する国が32%、中立が32%だと言われています。

今年は、母校が創立100周年を迎えます。国際社会の分断は進んでいますが、我々はお互いの価値観の多様性を認めたいと、一致団結して『縣陵100周年』を祝いたいと思います。6月10（土）にはアルカディア市ヶ谷で第56回東京同窓会の総会・懇親会を実施します。また、9月30日（土）には神保町の喜山クラブにて記念式典・祝賀会を開きます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

コロナ禍のなか、仕事のスタイルも大きく変化してきましたが、このような時代だからこそ、在校生・同窓生が結束して繋がりを深めていきたいと思っています。引き続き、皆様の東京同窓会へのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。母校および同窓会の発展を、皆様のご健康とご多幸を、そして世界平和を心より祈念しております。

（総務委員長 百瀬健昭）

# 1. 総務委員会・100周年記念事業委員会

## 〔1〕令和4年度事業報告

- ・ 合同幹事会開催：5月28日（土）Zoom 25名参加、9月24日（土）Zoom 23名参加  
1月28日（土）Zoom 23名参加、3月26日（土）Zoom 計4回開催
- ・ 代表幹事会：Zoom開催 8月28日（土）16名参加、11月27日（土）14名参加  
1月28日（土）13名参加 3月日（土）名参加 計4回開催
- ・ 合同幹事会・代表幹事会の議事録等の資料作成。
- ・ ふるさと納税による母校への寄付の呼びかけを実施

## 〔2〕令和4年度会計報告

項目	金額	内 訳
Zoom年会費	22,110	Zoom年会費 (2021/9/19～2022/9/18)
同好会補助	30,000	アルペン会 (4/27) あひるの子の会 (2/?)
ご祝儀	10,000	僚友校 (松商学園) 6/18
合 計	62,110	予算：415,000

## 〔3〕令和5年度事業計画

### ① 総務委員会

- ・ 合同幹事会を年4回開催 5月・9月・1月・3月  
対面方式とするが、必要に応じZOOMとのハイブリッドで開催
- ・ 代表幹事会の開催 年2～4回 4月、6月、9月 および12月  
会則・運営細則の見直し討議を重ね集約を諮る。
- ・ 松本本部同窓会 6月、関西同窓会 7月、僚友校 (深志、松商) 総会に参加
- ・ 松本本部新年会 (1月) への参加
- ・ 年度活動計画、幹事会議事録を作成し、ネットで公開 (幹事専用)
- ・ 総会・懇親会参加者に同窓会活動のアピール
- ・ 長野県外在住者の母校へのふるさと納税寄付金活動を呼びかける

### ② 100周年記念事業委員会

- ・ 東京同窓会から20万円寄付。募金活動について東京同窓会員に引き続き協力を呼び掛け
- ・ 在校生が有効に活用できるよう母校へ東京同窓会から50万円の寄付金を贈呈
- ・ 東京の記念式典・祝賀会を9月30日(土)に日本教育会館喜山倶楽部にて開催
- ・ 「会報あがた縮刷版」に代わる「会報あがた」第1～45号の全号をホームページに掲載
- ・ 東京同窓会員を主な対象に100周年記念の俳句を募集し選者が優秀作品を選定する
- ・ 第56回縣陵東京同窓会の総会・懇親会の案内に100周年の募金協力のお願いと100周年記念式典・祝賀会の東京会場の案内、100周年記念俳句募集を記載したチラシを封入

## 〔4〕令和5年度予算 (同窓会補助は継続的に毎年総会・行事等を行っている実績評価とする)

### ① 総務委員会

項目	金額	内 訳
事務費	15,000	幹事会資料印刷・事務用品
会議費	50,000	代表幹事会(2回)、総務・100周年委員会
縣陵同好会補助	50,000	アルペン、丘の会、東虹会、あひるの子
ご祝儀	50,000	本部20,000、関西・深志・松商 各10,000
交通費	77,000	本部7,000×4、7,000×2、関西14,000 100周年 (7,000×3)
松本本部新年会参加費	120,000	ZOOM会議会場費、機器レンタル費等
予備費	30,000	慶弔費等を含む
Zoom年会費	23,000	
合 計	415,000	

### ② 100周年記念事業委員会

#### 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	備 考
記念式典・祝賀会参加費	700,000	7,000円×100人
東京同窓会特別基金勘定より	1,500,000	特別基金勘定残1,634,102円

計	2,200,000	
---	-----------	--

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
祝賀会飲食代	700,000	@7000 円/人
会場設営費等	300,000	会場費等
母校寄付金	500,000	東京同窓会から母校へ寄付
本部募金活動寄付金	200,000	東京同窓会から本部へ寄付
東京同窓会 100 周年記念グッズ作成	100,000	1,000 円×100 個 会場出席者
全「会報あがた」ホームページ掲載	200,000	
通信費、印刷費、諸雑費等	100,000	100 周年チラシ作成費を含む
予備費	100,000	俳句の選者御礼と賞品含む
計	2,200,000	

## 2. 財政委員会

〔1〕 令和4年度事業報告

令和4年度特別会計の部

項 目	金 額	内 容
<b>特別会計勘定</b>		
前年度末残高	7,257,296	
終身会費受入額	140,000	7 名
年会費受入額	184,000	92 名 (手数料差引前)
郵便振替・銀行振込手数料 (－)	－24,608	
寄付金受入額	224,000	21 名
広告料受入額	660,000	40 件 260,000 (2022 年度) 15 件 400,000 (2021 年度) 25 件
総会・懇親会費受入額	40,000	4 名
当期普通貯金利息	50	
縣陵ネット掲載料受入額	72,000	6 人
一般会計勘定繰入 (－)	－1,578,000	一般会計への送金額(24.6 万+60 万) +広告料(66 万)+縣陵コネ(7.2 万)
実行委員会口座繰入 (－)	－244,000	寄付(20.4 万) +総会(4 万)
一般会計勘定より戻り	600,000	
前受金戻し (－)	－466,000	広告料(40 万+6 万)+年会費(6 千)
前受金 (令和4年) 年会費口含む	361,000	
会費口預金残高	7,225,738	
内 終身会費口預金残高	5,471,072	りそな (普通預金)
内 年会費口預金残高	1,754,666	郵便+みずほ+三菱東京UFJ
特別基金勘定		
りそな銀行待機預金 (自由金利口)	1,634,130	りそな (定期預金)
内 当期預金利息	28	

令和4年度一般会計

郵便振替票作成	18,700	3 千枚の印刷費
発送費	1,050	ポ ストインネットワーク
合 計	19,750	

〔2〕 令和5年度事業計画

- ・会報「あがた」、ホームページで年会費及び終身会費納入と寄付のお願い
- ・会費納付者の状況把握
- ・第56回総会実行委員会と広告料、総会費等のタイムリーな入金情報の共有
- ・終身会費及び年会費の管理、幹事長・会計委員との密な連絡
- ・100周年記念行事との連携を図るため、特別基金勘定 1,634,130 円を解約し、1,500,000 円を 100 周

年記念事業費用として一般会計に繰り入れ、残額 134,130 円は終身会費口に繰り入れる。

・会費徴収目標

終身会費	20 名	400,000	@20,000
年会費	200 名	400,000	@2,000

〔3〕 令和5年度予算（一般会計）

郵便振替票作成	22,000	3千枚の印刷代
発送費	3,000	
合 計	25,000	

### 3. 渉外委員会

〔1〕 令和4年度事業報告

（中信同窓連） ・ 9月16日（金） 親睦ゴルフ会 青梅ゴルフ倶楽部（11名参加）

（東京同窓連） ・ 2月4日（土） 新年会 アルカディア市ヶ谷（11名参加）

・ 3月6日（木） 親睦ゴルフ会 武蔵の杜カントリークラブ

〔2〕 令和4年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	16,500	11名
会議費（同窓連・他）	0	顧問参与会、常任理事会・理事会他
合 計	23,500	

〔3〕 令和5年度事業計画

・ コロナの感染状況を踏まえながら、中信同窓連、東京同窓連の各行事（役員会、総会、忘年会、新年会、旅行会、ゴルフコンペ）に積極的に参加し、会員相互の連携と親睦交流を図る。若手同窓生の参加を促進する。

（中信同窓連） 総会、親睦ゴルフ、懇親旅行、忘年会

（東京同窓連） 総会、新年会、親睦ゴルフ

・ 中信同窓連、東京同窓連、僚友校の紹介チラシを作成し総会・懇親会参加者へ配布

〔4〕 令和5年度予算

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	75,000	50名
会議費（同窓連・他）	26,000	顧問参与会、常任理事会・理事会他
親睦ゴルフ会経費	4,000	コピー費、通信費、FAX費 等
合 計	112,000	

### 4. 縣陵レディース委員会

〔1〕 令和4年度事業報告

4月23日 会議(ZOOM) 今年度の行事の基本方針を決定

5月21日 会議(ハイブリット) 各自行事の提案を行い、検討した結果、3案に絞り込む

7月 9日 会議(ハイブリット) 絞り込んだ行事の精査を行い、行事内容の決定をする

7月23日 下見 隅田川テラス・水上バス・芝離宮(浜離宮への運航が中止のため)

8月20日 会議(ZOOM) 下見の内容を盛り込んで、具体的内容を決定する

9月 3日 下見 浜離宮への運航が再開したため、追加の下見実施

9月24日 女性会員へ、案内状送付(465通)

10月22日 行事：『隅田川テラスウォーク&水上バスで浅草～浜離宮』を実施（参加者36名）

11月13日 会議(ZOOM) 行事反省会及び会則見直しについて

〔2〕 令和4年度会計報告

<収入の部>

科 目	決 算 額	備 考
行事参加費	27,000	@1,000×18名+@500×18名 計36名
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出

前年度繰り越し	36,671	
合 計	213,671	

<支出の部>

科 目	決算額	備 考
会議費	11,810	5/21, 7/9
下見	7,100	7/23, 9/3
行事費用	44,795	案内状・ハガキ印刷代、水上バス運賃、浜離宮入園料等
通信費	46,175	案内状送付費、返信はがき料金
事務費等	26,863	インク代他
次年度への繰越	76,928	
合 計	213,671	

[3] 令和5年度事業計画

- 4月 役員会議：今年度の行事計画の打合せ(行事開催の有無を含む)
- 5月 役員会議：行事内容の決定
- 6月 同窓会総会にて行事の周知及び参加呼掛け
- 7月 行事下見、内容確認
- 8月 役員会議：行事の具体的内容について決定
- 9月 女性会員に行事の案内状を送付
- 10・11月 今年度行事を実行

[4] 令和5年度予算

<収入の部>

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	76,928	
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出
合 計	226,928	

<支出の部>

科 目	金 額	備 考
会議費	40,000	5回予定
通信費	50,000	案内状他
事務費ほか	30,000	
行事補助費	60,000	女性参加費補助、下見等
予備費	46,928	
合 計	226,928	

## 5. 広報委員会・HP管理委員会

[1] 令和4年度活動報告

(広報部門)

- ・会報「あがた」44号 を発行 (モノクロ1色 A4・16ページ)
- ・総会・懇親会関連チラシの制作・発行 (表2C裏1C A4・両面)
- ・実行委員会特別企画作成 (4C4 ページ二つ折り)

(HP管理部門)・kenryo-tokyo.net への移行・管理・運営

- ・HPリニューアル立ち上げ(濱田・二木・草野)及び佐原様から引継ぎ完了
- ・HPのリニューアルに伴う課題の洗い出しと比較検討
- ・HP内のコンテンツ・企画の立案

[2] 令和4年度会計報告

<収入の部>

(広告費)	実 績	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	660,000	協賛者 71件 (内前年度前受金25件 400,000円)
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
合 計	732,000	

<支出の部>

	実績	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	100,000	モノクロ1色 A4・16 ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	5,500	
実行委特別企画作成費	28,000	
消費税	16,050	
制作費計	<b>176,550</b>	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	89,320	@30.8円×2,900部
総会・懇親会案内チラシ	36,168	表面2C(特色+モノクロ)裏面1C(モノクロ)2,640部
総会・懇親会案内はがき	12,160	2,640部
消費税	13,764	
印刷費計	<b>151,412</b>	電算印刷株外注
実行委特別企画印刷費	<b>26,639</b>	ラクスル外注 実行委袖山さん立替清算
(会報・総会案内 発送費)		
○発送費 ヤマトメール便料金	227,884	@92.0円×2,477部
宅配便	9,000	1,000円×9件
資材(透明PP封筒)	17,339	@7.0円×2,477部
消費税	25,422	
発送費計	<b>279,645</b>	(株)ポストイン・ネットワーク外注
<b>会報関連費合計</b>	<b>634,246</b>	
(広報委員会支出)		
○母校新卒者向チラシ	0	
○会議費	0	
<b>広報委員会合計</b>	<b>0</b>	
(HP管理部門)		
○縣陵東京ネット運営管理費	28,780	関西同窓会取材費
○WEB作成ツール「BiND up」利用料	32,736	年間利用料(税込)令和4年度分
○WEB作成ツール「BiND up」利用料	30,736	年間利用料(税込)令和5年度リニューアル分
<b>(HP管理部門合計)</b>	<b>92,252</b>	
<b>合 計</b>	<b>726,498</b>	

[3] 令和5年度事業計画

【広報部門】

- ・ 会報「あがた」45号を発行：A4・12ページ(モノクロ1色印刷)約2,900部を予定(4月末)
- ・ 第56回東京同窓会・総会の案内状・申込はがきの制作、配布資料作成協力(4月末)
- ・ 東京同窓会100周年イベント関連資料制作

【HP管理部門】

- ・ HPコンテンツの拡充(ブログ方式の導入)
- ・ 各委員会、同好会への取材と記事の掲載
- ・ 100周年にちなんだ行事・イベントの特集掲載
- ・ 会報あがた(第1号～第45号)をホームページへ掲載
- ・ 「縣陵コネクション」管理・運営
- ・ HPオンライン決済の導入の検討(会費や100周年記念グッズの取り扱い)

[4] 令和5年度予算

<収入の部>

	金額	内 訳
(広告費)		
○会報「あがた」協賛広告収入	480,000	

○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
<b>合 計</b>	<b>552,000</b>	
＜支出の部＞		
	金 額	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	75,000	モノクロ1色 A4・12 ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	2,000	
消費税	10,400	
<b>製作費計</b>	<b>114,400</b>	<b>(有) 荒木デザイン外注</b>
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	92,800	モノクロ1色 A4・12 ページ 2,900部
総会・懇親会案内チラシ	22,100	表面2C(特色+モノクロ) 裏面1C(モノクロ) 2,600部
総会・懇親会案内はがき	13,000	2,600部
消費税	12,790	
<b>印刷費計</b>	<b>140,690</b>	<b>電算印刷(株)外注</b>
(会報・総会案内 発送費)		
<b>発送費計(消費税込)</b>	<b>291,390</b>	<b>(株)ポストイン・ネットワーク外注</b>
<b>会報関連費合計</b>	<b>546,480</b>	
(広報委員会支出)		
○会議費	15,000	
<b>広報委員会費合計</b>	<b>15,000</b>	
(HP管理部門)		
○縣陵東京ネット運営管理費	110,000	交通費、取材費、会議費等含む
○令和6年度「BiND up」利用料①	32,736	年間利用料(税込)
<b>HP管理部門合計</b>	<b>142,736</b>	
<b>広報委員会合計</b>	<b>704,216</b>	

## 6. 総会指導委員会

### 〔1〕 令和4年度事業報告

#### ① 第55回東京同窓会総会懇親会

テーマ：「紡ぐ～前へ Society44」

日 時： 6月11日(土) 12:30～16:00

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

実行委員長：44回卒業生 松沢 真介

※ 新型コロナウイルス感染症3年目の春、「ウィズコロナ」とも言われながら以前のような大々的な参集にはためらいもある中、「会うこと」にこだわりをもってアルカディア市ヶ谷に3年ぶり90人の参加を得た総会・懇親会となった。73回卒の参加11人も得てフレッシュ感もあった。松本とは事前収録による会長、学校長の取材放映、当日の実行委員会同期を中心としたZOOMつながりにて連携した。大規模参集ができなかったものの会員有志から約20万円の会費とは別の心づけを頂いたことなどに感謝したい。

#### ② 引き継ぎ会

日 時：10月1日(日) 15:00～21:00

場 所：take in studio(日本橋本町)

出席者：松沢真介 第55回東京同窓会実行委員長(高44回)

二木雅太郎 第56回東京同窓会実行委員(高45回)ほか1名

荒木参与、戸田広報委員長、濱田広報委員会HP担当、

森本総会指導委員長、有賀総会指導委員

#### ③ 総会指導委員会・広報委員会合同委員会開催

日 時：1月9日(月) 13:00～15:00

場 所：take in studio(日本橋本町)

出席者：実行委員会、広報委員会、総会指導委員会、他担当者

- ④ その他：総会指導委員会、実行委員会でメールや直接対話による情報交換会などを随時行ない、代表幹事会、合同幹事会で報告を行った。

〔2〕令和4年年度会計報告

項目	金額	内 訳
引き継ぎ会 10/1	15,000	高4 4回から高4 5回
実行委員会 1/9	7,000	実行委員会、広報委員会、総会指導委員会
実行委員会	0	
合 計	22,000	(期初予算 50,000)

〔3〕令和5年度事業計画

- 第56回東京同窓会開催  
日時：6月10日（土） 会場：アルカディア市谷(私学会館) 3階 富士の間  
実行委員長：高45回卒業生 小岩井 忠
- 7月 引き継ぎ会（高45回～高46回へ）  
第56回実行委員会より結果報告と次期への引継ぎ  
東京同窓会実行年度の説明と意義について  
次期会報制作に向けた基本スケジュールの確認など
- 1月 総会指導委員会・広報委員会合同委員会、 広報「あがた」編集会議
- 3月 実行委員会との情報交換会  
第57回東京同窓会への開催準備会  
第57回東京同窓会の企画内容の確認及び動員計画の確認  
次期実行委員への早期対応と同窓会員の状況把握  
幹事の有無の確認と幹事を通して各同期生の住所確認、連絡方法等事務局との連携

〔4〕令和5年度予算

項目	金額	内 訳
引き継ぎ会（夏）	15,000	高4 4回～高4 5回 引き継ぎ会
合同委員会（1月）	15,000	総会指導委員会 広報委員会合同委員会
実行委員会との情報交換会（適宜）	15,000	総会指導委員会、実行委員会
諸経費	5,000	総会指導委員会
合 計	50,000	

## 7. 6年委員会

〔1〕 令和4年度事業報告

- 総務委員会との意見交換会の実施(4/14)
- 若手同窓会員参加の(数年ぶりの)テーマ交流会開催(3/4)
- 体系的な人材獲得に向けた、松本同窓会本部とも連携した総会当番幹事年から前6年の同窓会員発掘の体系化検討の着手

〔2〕 令和4年度会計報告

〈収入の部〉

項目	金額	内 訳
繰越金	7,182	繰越金
東京同窓会より	0	
合 計	7,182	

〈支出の部〉

項目	金額	内 訳
会議費	0	
合 計	0	

〔3〕 令和5年度事業計画

- 若年層開拓について改めて目的と課題を整理した上での、6年委員会の活動の再定義の実施（東京同窓会として検討している課題整理とリンクして推進）



- ・ 松本同窓会本部とも連携した、総会当番幹事年から前6年の同窓会員発掘の体系化検討とトライアル
- ・ オンライン/オフライン併用した当番幹事回生前6年間を中心とした同窓会員の発掘・コネクション強化の推進(若手交流イベント、母校訪問・松本イベント参加など)

〔4〕 令和5年度予算

項 目	金 額	内 訳
会議費（東京同窓会より）	21,850	令和4年度分（4/14, 3/4）
会議費（東京同窓会より）	32,000	交流会補助 8000×4回想定
交通費（東京同窓会より）	28,000	7,000 × 2人 × 2回
合 計	81,850	

## 8. 会計委員会

〔1〕 令和4年度事業報告

- ・ 令和4年4月11日：新型コロナ感染予防の為、令和3年度会計報告を回覧にて監査を受ける。
- ・ 令和4年5月14日：会計委員会専用ノートパソコン導入
- ・ 令和4年9月30日：高44回実行委員会の総会・懇親会（仮）決算報告書を報告。
- ・ 令和4年10月2日：第1回会計業務引継会実施
- ・ 令和5年2月28日：第2回会計業務引継会実施
- ・ 令和5年3月20日：会計委員会管理通帳（会計及び実行委員会）登録者名義変更手続き実施。
- ・ 令和5年3月31日：高44回実行委員会の総会・懇親会決算報告。

〔2〕 令和4年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
会議費	5,400	会計業務引継会議実施
事務費	1,279	コピー用紙、クリアフォルダ等
発送費	1,850	レターパック（書類発送等）
備品費	90,470	ノートパソコン購入
合 計	98,999	

〔3〕 令和5年度事業計画

- ・ 令和4年度会計報告をまとめ監査を受ける。
- ・ 総務委員長と協力して年度予算案を立案し幹事会に提案する。
- ・ 実行委員会口座の使い勝手を確認し運用方法の改善を行う。
- ・ 会計委員会内での作業継承・分担を図る。
- ・ 高45回実行委員会の総会・懇親会決算書をまとめ幹事会に報告する。

〔4〕 令和5年度予算

項 目	金 額	内 訳
会議費	16,000	会計監査、会議費
事務費	2,000	事務用品
発送費	2,000	書類発送等
合 計	20,000	

## 9. 事務局

〔1〕 令和4年度事業報告

1. 合同幹事会案内の発送  
代表幹事会、合同幹事会ともZoom会議の為、案内の発送は総務委員長が行った。
2. 母校100周年記念事業に関する情報取得
3. 会報不達者の新住所確認。会報の再発送。（昨年度は不達者47名 再発送11名）
4. 昨年度新規登録者数。  
同窓会会場に参加した73回卒11名。ホームページからの新規登録者4名。  
退会者1名。逝去者2名・

〔2〕 令和4年度事務局決算

項目	金額	内訳
通信費	5,414	幹事会案内送付
発送費	370	発送費(委嘱状・会報・その他)
会議費	0	会議費
雑費	0	事務用品(名札・名刺用印刷用紙)
合計	5,784	

〔3〕 令和5年度事業計画

- ・ 名簿管理については従来通り、知り得た情報を反映するとともに、若手の名簿を充実させる。
- ・ 松本本部同窓会との連携の強化。(本部同窓会への訪問。事務局長との面談。)
- ・ 同窓会の将来の為に、卒業生の所在と連絡方法を把握する。松本本部同窓会との連携強化。
- ・ 母校100周年に向けて、関連委員会のバックアップ。
- ・ 縣陵ネット会員登録者からの名簿追加・修正。
- ・ 名簿上位記載会員の状況把握。
- ・ 事務局人材確保。

〔4〕 令和5年度事務局予算

項目	金額	内訳
幹事会案内制作・郵送費	10,000	幹事会案内
会議費	20,000	打合会議費補助
雑費	7,000	事務用品
合計	37,000	

## 10. 縣陵同好会

### (アルペン会)

〔1〕 第86回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して開催

- ① 開催日：令和4年4月27日(木) 参加者 26名
- ② 会場：山梨県上野原カントリークラブ アルペン会ハンディ戦
- ③ 優勝者：高梨雅夫(高28回)、準優勝：柿本幸夫(高20回)、3位：高附弘幸(高17回)
- ④ 寄附：池田博康(5,000円)、青柳善久(5,000円)、平沢和久(ボール1打)、佐藤悦雄(ボール1)、山本靖弘(ボール3打)

第87回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して開催 (キャディ付き)

- ① 開催日：令和4年10月20日(木) 参加者 30名
- ② 会場：小川カントリークラブ 中コースのみ新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：高附弘幸(高17回)、準優勝：濱勝(高20回)、3位：熊谷藤雄 (高22回)
- ④ 寄付：池田博康(5,000円)、平沢和久(ボール1打)、奥原弘夫(ボール1打)青柳善久(5,000円、イタリア製陶器カップ)

〔会計報告〕

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	94,621		
第86回会費	78,000		26名 @3,000
第87回会費	90,000		30名 @3,000
同窓会補助	20,000		
開催経費		45,436	通信・写真・広告費等
賞品代		204,060	
チャリティ、寄付	63,800		
合計	346,421	249,496	次期繰越金 96,925

〔2〕 令和5年度計画と予算

第88回アルペン会 開催予定

開催日：令和5年4月13日(木) 場所：上野原カントリークラブ 参加予定：40名

第89回アルペン会 開催予定

開催日 令和5年10月26日(木) 場所 未定 参加予定：40名

予算：同好会補助 20,000円、参加費 3,000円/人を予定

(東虹会)

[1] 令和4年度活動報告

第34回花見会 都立小金井公園で開催予定も新型コロナウイルス対策で中止  
12月2日(金) 忘年会を開催 麴町味彩酒房「仁」 13名参加

[2] 令和5年度計画

第34回花見会 都立小金井公園で開催予定(3月25日予定)  
12月1日(金) 忘年会 麴町味彩酒房「仁」にて予定  
母校創立百周年記念事業“一虹会展”9月13日~24日開催 出品者の確定とその準備

(丘の会)

[1] 令和4年度活動報告

新型コロナウイルスのため活動無し

[2] 令和5年度活動計画

未定

(あひろの子の会)

[1] 令和4年度活動報告

- ① 定時練習: 17回開催(1回@2時間)  
会場: 武蔵野文化会館、品川区立文化センター
- ② 上記以外はコロナ渦で開催できず。

[2] 令和4年度決算報告

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			19,958
会費収入	198,000		
同窓会補助	10,000		
指導料		136,000	
会場費		29,300	
その他費用		25,003	
合計	208,000	190,303	37,655

[3] 令和5年度計画

- ① 定時練習: 原則、第一・第三日曜日の14時~16時  
武蔵野文化会館、品川区立文化センター
- ③ 白馬合宿: 高61回 早川先生の実家(白馬のペンション)で合宿 (コロナ終息が前提)

[4] 令和5年度予算

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			37,655
会費収入 2,000円×13名×12か月	312,000		
同窓会補助	10,000		
指導料 8,000(2名)×22回		176,000	
会場費 (22回分)		55,000	
白馬合宿費(2日分指導者旅費等)		50,000	
その他費用		30,000	
合計	322,000	311,000	48,655

(参考資料)

縣陵東京同窓会略史 「縣陵のあゆみ」・縮刷版「あがた」から

西 曆	和 曆	事 項
1923年	大正12年	長野県松本第二中学校開校 初代校長 小松武平校長 校章制定
1928年	昭和3年	第1回卒業式 同窓会設立 初代会長小松武平校長
1929年	昭和4年	校歌制定(作詞:高野辰之、作曲:信時潔)
1943年	昭和18年	同窓会東京支部発足 笠原正文(中2)支部長就任
1947年	昭和22年	東京同窓会 第1回総会・懇親会開催 初代会長樋口和博(中1)就任
1948年	昭和23年	第二中学廃止、長野県松本県ヶ丘高等学校開校 白線2本学生帽
1950年	昭和25年	本部同窓会 社団法人設立認可登記 樋口和博理事長
1968年	昭和43年	東京同窓会 会則発効 初代会長樋口和博(中1)就任
1969年	昭和44年	第1回アルペン会開催:赤羽GC、第10回総会・懇親会開催
1980年	昭和55年	第1回卒業生「一期会」卒業30年「母校愛のリレー」発足
1981年	昭和56年	2代目会長 根本静雄(中5)就任 会報「あがた」1号発行
1983年	昭和58年	松本本部「同窓会報」発行
1986年	昭和60年	東虹会発足
1987年	昭和61年	第19回総会・懇親会 初代実行委員長 濱一昌(高8回)就任
1990年	平成2年	3代目会長 大澤清重(中13)就任 松本本部会費制導入
1993年	平成5年	長野県同窓連 ふるさと交流同窓会開催
1994年	平成6年	阪神大震災
1995年	平成7年	5年委員会発足 同窓会会則改正
1996年	平成8年	「軟庭OB会」発足
1998年	平成10年	4代目会長 山岸光臣(高3)就任 年会費・終身会費導入
1999年	平成11年	第7回同窓会名簿発行 縣陵レディース発足東京湾クルーズ実施
2000年	平成12年	東京同窓会「ホームページ」開設
2003年	平成15年	縣陵同窓会80周年記念事業 松本本部終身会費廃止
2005年	平成17年	5代目会長 小林全(高4)就任
2007年	平成19年	東京同窓会復活60周年 第40回総会・懇親会開催
2008年	平成20年	会報「あがた」30号 「丘の会」発足
2009年	平成21年	第62回アルペン会開催
2010年	平成22年	記念事業「あがた縮刷版」松本本部2010年版会員録 発行
2011年	平成23年	東日本大震災義援金寄付 ホームページリニューアル
2012年	平成24年	6代目会長 濱一昌(高8)就任
2013年	平成25年	縣陵同窓会90周年記念事業(大縣陵祭) 神田ガード下縣陵会発足
2014年	平成26年	7代目会長 平沢和久(高9)就任 同窓会会則改正
2015年	平成27年	縣陵レディース「木更津お座敷列車」107名参加
2016年	平成28年	巢山副会長(高11)が東京同窓連の第7代目会長に選任される
2017年	平成29年	縣陵東京同窓会 第50回総会・懇親会を執行
2018年	平成30年	8代目会長佐藤悦雄(高10)就任 事務局移転
2019年	令和元年	母校創立100周年に向けて各委員会の具体的な取組みを開始
2020年	令和2年	新型コロナウイルスの影響で6月の東京同窓会・懇親会中止
2021年	令和3年	母校演劇部全国大会出場、女子テニス部全国大会出場
2022年	令和4年	9代目会長久保田昇子(高18)就任 初代女性会長
2023年	令和5年	母校創立100周年記念式典9月30日、東京会場喜山倶楽部
2024年	令和6年	同窓会会則・運営細則改正予定